

# 人財価値と組織力をAI分析で高める 日立ピープルアナリティクスソリューション

ホワイトカラーの生産性を向上するには、人財一人ひとりをデータで見える化し、付加価値を高める施策を継続的に展開していくことが必要です。日立は人工知能技術のひとつである「Hitachi AI Technology/H」を活用したデータ分析で、個人の行動変容と組織マネジメントの変革を支援する「日立ピープルアナリティクスソリューション」を提供しています。

## 日立内で実証されたサービスを、お客さまに提供

労働力人口の減少と長時間労働の是正が大きな課題となっている日本では、経営力を担保する優秀な人財の確保や、労働時間の縮減にともなうホワイトカラーの生産性向上が強く求められています。そこで注目されているのが、AI※1やビッグデータ分析といった先端テクノロジーを活用した、さまざまな人事業務の効率化と、定量的かつ合理的根拠に基づいた人財活用・改善活動を支援するHRテック※2です。

日立は2016年、国内最先端レベルのAI/ビッグデータ分析技術と人事領域のナレッジを組み合わせた「人財アナリティクス」への取り組みを本格化。2017年度卒の採用活動では、統計学的手法を用いた人財ポートフォリオ（人財構造の見える化）と人財要件の明確化（重視する特性の具体化）により、これからの経営戦略で求められる人財の、効率的かつ効果的な採用を実現しました。

この実績とフレームワーク、社内外4,000名以上のサーベイ調査と分析を基に、幅広いお客さま向けに提供するのが「日立ピープルアナリティクスソリューション」です。

※1 Artificial Intelligence

※2 HR (Human Resource) と Technology を掛けた造語

## HRテック時代の 人財戦略基盤として

日立ピープルアナリティクスソリューション

は、人財の「採用」「配置・配属」「育成」「生産性」といったHRバリューチェーン全体を対象としており、現在「採用分析ソリューション」「配置フィット感向上ソリューション」「生産性向上ソリューション」を展開しています。それぞれ日立社内で効果検証済みのサービスで、すでに複数社でPoC（概念実証）が始まっています。

### ソリューションの主な特長

#### 生産性と配置・配属フィット感の因子を明確化

産学連携で理論構築された、独自開発の生産性サーベイ、配置・配属フィット感サーベイを提供。「個人」にフォーカスし、個人の集合体としての組織状態を定量的に診断します。

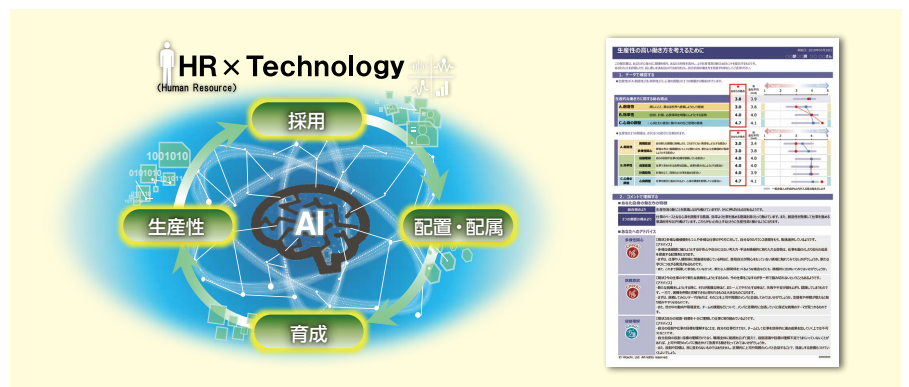
#### 「Hitachi AI Technology/H」を駆使したデータ分析

日立が開発したサーベイによる、個人の

「意識（内面）」の見える化データと「行動（外面）」データを、Hitachi AI Technology/Hを駆使して分析。導き出された効果的な施策の実行を支援します。

日立ピープルアナリティクスソリューションを導入することで、個人と組織の状態を定量的かつ客観的に見える化が図れます。個人には適切なアドバイスをフィードバックし、マネージャー層にはチームメンバーの状態をレポートすることで、個々の人財特性に合った施策検討に活用できます。また、個人の意識データと行動データを掛け合わせたAI分析で、組織マネジメントの変革を着実に支援していきます。

お客さまの課題に合わせたピンポイントの導入から、HRテック時代の人財戦略基盤としてのトータルな導入まで、柔軟な活用が可能です。



日立ピープルアナリティクスソリューションの対応領域とアウトプット（個人向け報告書）

お問い合わせ先・情報提供サイト

(株)日立製作所 システム&サービスビジネス統括本部  
[http://www.hitachi.co.jp/ws\\_sol/](http://www.hitachi.co.jp/ws_sol/)